2026 年度

研究分野	授業科目名	科目責任者
生化学系分野	分子代謝内分泌学特論Ⅱ	金藤 秀明

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1,2	選択	2	

目的

糖尿病・肥満・高血圧・動脈硬化などの生活習慣病の分子メカニズムを十分に理解する。

授業到達目標

（1）病態栄養学の基本，糖質・脂質等エネルギーの食物における組成，吸収の仕組みや代謝機構を理解できる。
（2）脂質の消化・吸収とリポ蛋白代謝の流れを踏まえ，先天性および後天性脂質代謝異常の成因・病態と分子機構を理解できる。
（3）各種ホルモンの役割や生体恒常性維持におけるダイナミクスを正しく解釈したうえで，古典的内分泌腺や脂肪組織・血管内皮の異常に起因する各種疾患の成因・病態と分子機構を理解できる。

授業計画

回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	月	15:00-16:00	金藤 秀明	講義	[抄読会]	糖尿病代謝内分泌学領域における画期的発見，新しい話題，病態解析の進歩，治療法についての英文文献を中心に関連する論文を読解し簡単なレポートとしてまとめ，発表解説する。 [場所:7 階カンファ室]

評価方法

（1） 1年間※で 30 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2） 1年間※で，論文紹介または症例発表を２回行い，その要約２編を提出する。
ただし，特論Ⅰ・Ⅲで紹介したものとは異なる論文 （症例）であること。
※２月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。

課題（レポート等）に対するフィードバック

レポート内容を確認して，不足している点などを説明・指導する。

教科書

ISBN-9784787820426, 糖尿病専門医研修ガイドブック （改訂第９版）, 日本糖尿病学会, 診断と治療社, 2023

参考書

ISBN-9784787821577, 内分泌代謝・糖尿病内科領域専門医研修ガイドブック（初版）, 日本内分泌学会, 診断と治療社, 2023

準備学習（予習・復習等）

（1）講義の資料，文献などを次の講義までに読んでおくこと。
（2）事前に教科書や参考書で約１時間程度，該当箇所を予習しておく。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

課題を探求し，仮説立脚，検証に至るまでの科学的方法論，思考法を獲得する。

注意事項・メッセージ

大学院生としてしっかりと研究に取り組んでください。大学院時の経験は，将来的に臨床をする場合も研究をする場合も，とても役に立ちます。